

第5次太子町総合計画基本計画（案）概要

■計画策定の主旨

- 基本構想で設定した基本目標を実現するため。政策や施策を体系的に示すものであり、行政と住民が協働で事業に取り組み、具体の施策、および目標値を示す。

■基本計画の期間

- 平成28年度から平成32年度までの5年間とする。

■基本計画

1. 心身健やかで、元気に暮らせるまちづくり

(1) 子育て環境の向上

①母子保健の充実	主な施策	子どもの発育段階に応じた健康診査、育児教室・相談機会の提供、仮称「太子町子育て包括支援センター」の設立、子ども医療助成への継続的实施
	評価指標	乳幼児検診率（99%以上）、育児教室実施回数（70回）、乳児家庭全戸訪問実施率（95%以上）
②子育て家庭の支援	主な施策	子育て支援センターの充実、延長保育や休日保育、放課後児童会の提供
	評価指標	子育て支援センター利用者数（2,500人）、放課後児童会待機児童数（0人）
③すべての子どもたちが尊重されるまちづくり	主な施策	ひとり親家庭に対する医療費助成・相談・就労支援、児童虐待防止対策、要保護児童援助
	評価指標	ひとり親家庭相談数（43件よりも向上）、発達障がい巡回相談（80人）

(2) 住民の健康づくりの推進

①健康づくり・食育	主な施策	各種健康診査、予防接種助成、健康ウォーキング講習会などの啓発活動、健康マイレージ事業の推進、健康づくりと食育の推進
	評価指標	特定健康診査実施率（60%）、健康講習会開催数（220回）、健康マイレージ参加者数（1,400人）、意識的に運動している人（70%）
②地域医療の充実	主な施策	休日診療の充実、生活習慣病の早期保健指導
	評価指標	三大疾患による死亡率（85.0%）一人当たり医療費（26年値319,150円よりも下げる）
③保険制度の充実	主な施策	特定健康診査・特定保健指導の実施率向上、データヘルス計画の実施、生活習慣病の予防
	評価指標	特定健康診査実施率（60%）、特定保健指導実施率（60%）

(3) 地域福祉の充実

①地域福祉体制の充実	主な施策	福祉意識の啓発、虐待や権利擁護に関する相談、地図情報システムによる要支援者の整理、コミュニティソーシャルワーカーの配置、町立総合福祉センターの活用
	評価指標	福祉関係相談件数（平成26年値167件より向上）、総合福祉センター利用者数（10,000人）
②高齢者福祉の充実	主な施策	地域包括ケアシステムの構築、認知症高齢者支援、介護サービスの充実
	評価指標	介護予防普及事業の参加者数（平成26年値13,734人より向上） 地域介護活動支援事業の参加者数（平成26年値486人より向上） 元気ぐんぐんトレーニング活動支援のグループ数（26） 乗合ワゴンの利用者数（延べ7,200人）
③障がい者福祉の強化	主な施策	自立へ向けた広報・啓発・交流事業、医療費補助、相談機会の提供、虐待の早期発見・予防、就労機会・社会参加の促進
	評価指標	就労移行支援（5人）
④低所得者福祉の充実	主な施策	援護世帯の把握、相談体制の充実、各種援護制度の周知徹底・活用
	評価指標	生活困窮に関する相談「はーと・ほっと相談室」（平成26年値20件より向上）

2. 支え合い、安心して暮らせるまちづくり

(1) まちの安全性・快適性の向上

①安心・安全の確保	主な施策	公共施設・民間施設の耐震化、防災資機材の整備、防犯灯・防犯カメラの設置、交通事故防止、歩道の設置
	評価指標	耐震補助延べ件数（37件）、犯罪発生数（110回）、交通事故発生数（50件）、歩道設置路線数（3路線）
②景観の向上、住環境の整備	主な施策	地区計画などによる景観まちづくり、水道サービスの維持、効率的な下水道事業
	評価指標	景観計画（5地区）、下水道普及率（95%）、水洗化率（91.5%）
③道路交通体系の充実	主な施策	生活道路の点検・修繕、路線バスの利用促進
	評価指標	都市計画道路整備率（100%）、町道改良率（100%）

(2) 地域環境の保全・向上

①協働による自然環境の保全	主な施策	協働による良好な環境づくり、各種イベントへの参加促進
	評価指標	山の日山地美化キャンペーン参加者数（500人）、唐川ホテルを守る会活動参加者数（50人）、ダイヤモンドトレイルイベント参加者数（1,000人）
②資源循環型の廃棄物処理対策	主な施策	ごみの発生抑制・再資源化
	評価指標	ごみ排出量（3,500 t）

3. 活力と魅力にあふれる、個性豊かなまちづくり

(1) 地域経済を支える産業の振興

①都市農業の振興	主な施策	遊休農地のあっせん、新規就農者の確保、市民農園の提供、地元食材の学校給食利用
	評価指標	遊休農地利用者数（50人）、援農隊参加者数（80人）、市民農園申込者数（80人）、農地の賃貸借等の面積（8ha）、道の駅販売額（7,700万円）
②商工業の活性化	主な施策	商業施設の誘致、地域特性を活かした特産品開発、地元産業の育成・強化
	評価指標	事業所数（415事業所）、従業員数（3,000人）

(2) まちの魅力を活かした交流の推進

①観光・レクリエーションの振興	主な施策	各種イベントの支援、観光ボランティアガイドの育成、道の駅での特産品PR、販売強化、南河内観光ネットワークの充実
	評価指標	イベントによる集客者数（17,000人）、観光ボランティアガイド利用者数（500人）、ふるさと太子町基金援寄付（平成26年値250,000円より向上）

(3) 消費生活・就労の支援

①安心・安全な消費生活の確保	主な施策	相談体制の強化、専門相談員の配置と対応
	評価指標	消費生活相談件数（35件）
②就労支援の推進	主な施策	講座開催による求職者のスキルアップ、「地域就労支援センター」での相談体制の充実
	評価指標	就労促進事業などの参加者数（13人）

4.豊かな自然・歴史とともに育つ、誇りあるまちづくり

(1)地域とともに育む学校教育の充実

①元気な子どもを育てる学校園づくり	主な施策	英語教育充実のためのICT活用研究、総合学校支援事業、給食での地元食材使用、学校施設整備
	評価指標	不登校率（小学校0.5%、中学校1.0%）、英検合格者率(中学1年80.0%、中学2年55.0%、中学3年35.0%)
②学校と家庭、地域と一体となった教育活動	主な施策	学校安全ボランティアと連携した地域での見守り
	評価指標	学校安全ボランティア活動団体（2団体、35人）

(2)生涯にわたり学べる環境づくり

①生涯学習の推進	主な施策	各種教室の開催、公民館の建て替え
	評価指標	生涯学習参加者数（25,000人）、図書室年間利用者数（20,000人）
②スポーツの振興、社会教育団体の育成	主な施策	スポーツ大会の開催、総合スポーツ公園の運営
	評価指標	たいしスポーツDay参加者数（300人）、社会教育団体参加者数（327人）

(3)地域への愛着心の醸成

①個性豊かなコミュニティ活動の促進	主な施策	地区集会所の老朽化対策、町会・自治会の重要性啓発
	評価指標	地区集会所改修箇所数（20件）、町会・自治会加入率（60%）
②歴史文化の保全と活用	主な施策	歴史的資源の保全、地域振興拠点としての活用
	評価指標	竹内街道歴史資料館利用者数（6,000人） 大道旧山本家住宅利用者数（2,000人）

(4)人と人が互いに尊重し、受け入れるまちづくり

①人権尊重のまちづくり	主な施策	近隣町村と共同での相談、啓発の推進
	評価指標	人権啓発活動の実施回数（11回）、人権啓発事業の参加者数（800人）
②男女共同参画社会をめざす	主な施策	意識解消やワークライフバランスなどの啓発、DV・児童虐待防止啓発
	評価指標	行政委員会などの女性委員割合（30%）

5.みんなで歩む協働のまちづくり

(1)住民との協働の推進

①住民主体のまちづくり	主な施策	行政情報の公開、町の広報・ホームページの充実、活動団体への支援
	評価指標	町のホームページアクセス数（200,000件）、「積極的に町政に対し提言したい」と思う住民の割合（30%）

(2)効率的・効果的な行政運営

①行財政改革の実行	主な施策	「太子町行財政改革運営プラン（案）」に基づく行財政改革の継続
	評価指標	経常収支比率（90%以下）、実質公債費率（10.0%以下）
②行政サービスの向上、広域行政の推進	主な施策	近隣市町村の連携による事務の共同化
	評価指標	共同処理を行う事務数（平成26年度値48件より向上）

(3)人材育成の強化

①より質の高い行政サービスを提供できる職員を育成	主な施策	効率的かつ効果的な行政経営に対応できる職員の能力開発
	評価指標	研修の実施回数（40回）、研修への参加者数（200人）